

## 集会アピール

本日、JR東日本輸送サービス労働組合とジェイアールバス関東労働組合は、赤羽会館においてJTSUに結集する全ての仲間と共に「2023年賃金引上げ勝利！生活の豊かさ実現！地域交通の未来と雇用を考え、笑顔と活気あるJR東日本グループを創造する3・4大集会」を連帯して開催した。「賃金は“労働力の再生産費”、ベースアップは“物価上昇分を考慮した生活維持・向上分”という性質は不変」という賃金の本質を踏まえ、

### 【輸送サービス労組 ⇒ JR東日本】

- ▣ 定期昇給：昇給係数「4」完全実施
- ▣ ベースアップ：全社員一律 3,000 円 + 基本給に対し全社員定率 4%（定期昇給を含まない）
- ▣ エルダー基本賃金：一律 15,000 円加算

### 【輸送サービス労組 ⇒ JR東日本ステーションサービス及びJR東日本運輸サービス】

- ▣ 定期昇給：昇給係数「4」完全実施（JESS）、定期昇給の実施（JETS）
- ▣ ベースアップ：全社員の基本給一律 15,000 円（定期昇給を含まない）

### 【バス関東労組 ⇒ ジェイアールバス関東】

- ▣ 定期昇給：定期昇給の完全実施
- ▣ ベースアップ：（契約社員Aを含む）全社員一律 12,000 円（定期昇給を含まない）

を堂々と要求した。私たちは、この要求実現に向け、全ての仲間と共に職場からの運動でたたかい抜こう！

2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻から1年が経過した今、欧州では第二次世界大戦後最大の戦争被害をもたらした続け、日本では「防衛増税」に突き進む政治姿勢から太平洋戦争前と酷似した“新しい戦前”に突入しようとしている。それらに起因するコストプッシュ型のインフレにより、組合員・家族の生活は困窮を極め、子供たちは未来を描くことができない深刻な事態を招いている。まさに“生きる権利”が脅かされている。そして、私たちの結成から今日までの歩みには、結成直後にWHO（世界保健機関）が新型コロナウイルスのパンデミックを宣言したように、未知のウイルスと“いのち”を懸けたたたかいが常にあった。人の移動が制限され、公共交通機関の利用は激減し、私たちの働くJR東日本グループには赤字もたらされた。しかし、エッセンシャルサービスである私たちの業務は減るどころか、感染対策措置をはじめとした様々な業務が増えた。私たち自身も、エッセンシャルワーカーとしての使命と責務を自覚し、果たし、全うしてきた。それにも関わらず、JR東日本会社とジェイアールバス関東会社は、赤字を理由に定期昇給を削減し、期末手当の低額回答を繰り返した。本来、定期昇給とは1年間で高まった「労働の価値」を正当に評価・真っ当に還元するものであり、経営状況を加味するものではない。人に対して慮ることをしない経営姿勢が、経営のパートナーであるはずの労働者に対し、会社の将来と生活への不安を増大させ、多くの離職を生み出し続けている。人材確保がより一層厳しさを増す将来を見据え、私たちは是正を促すために警鐘を鳴らし続ける。

昨今、JR東日本会社とジェイアールバス関東会社の経営姿勢は“社会の公器”という企業の存在意義を失いかねない由々しき事態を招こうとしている。それは国民の財産である国鉄を継承したことから、誰もが等しく移動するための鉄道・バスの未来を創造すべきにも関わらず、それらを消滅させようとするプレス発表によっても明らかだ。そして、赤字脱却を大義名分とした効率化と一方的な施策実施を繰り返し、組合員と家族の生活の犠牲の上に成り立とうとする経営姿勢には、労働組合として断固立ち向かわなければならない。今こそ、間違った“上位下達型”“利益至上主義”の経営を是正し、2023年賃金引上げの取り組みを通じて、真に「人を大切にし、組合員と家族の幸せを実現するJR東日本とジェイアールバス関東」を実現するため、JTSUに結集する全ての仲間と手を取り合いたたかうときだ。そのために「36路線72区間」の現地調査行動を共に取り組み、私たちの働く場である持続可能な公共交通の在り方を討議し、安心して働ける職場環境をつくり出していこう。

2月16日、中央労働委員会は「ジェイアールバス関東不当労働行為事件」について、会社による不当労働行為の事実を認定した命令書を交付した。したがって、私たちはJTSU結成と今日までの歩みが正しかった成果を2023年賃金引上げ勝利と組織強化・拡大へと結実させよう！そして、奪われた生活と賃金を取り戻し、JR東日本グループで働く全ての仲間の社会的地位向上を組織の総力を挙げて実現するためのたたかいへ挑み続けよう。

2023年 3月 4日

2023年賃金引上げ勝利！生活の豊かさ実現！  
地域交通の未来と雇用を考え、笑顔と活気ある  
JR東日本グループを創造する3・4大集会